

つながる 支え合う

参加
無料

要事前
申込

ライブ
配信あり

高知家の地域共生社会 フォーラム

定員450名

令和4年 **10月30日** 日 **14:00~16:00** (開場13:30)
高知県立高知追手前高等学校 芸術ホール

※会場には来場者用駐車場はございません。近隣の有料駐車場及び公共交通機関をご利用ください。

ヤングケアラーや8050問題といった複合的な課題、コロナ禍で深刻化する孤独や生きづらさ…。子どもも若者も高齢者も、誰もが様々な場面で困りごとを抱えるかもしれません。みんながつながり、支え合いながら暮らしていける地域づくりについて、一緒に考えてみませんか？

プログラム

- 13:30~14:00 ● 開場
- 14:00~14:10 ● 主催者等挨拶
- 14:10~14:30 ● 地域共生社会の実現に向けた知事・市町村長・社会福祉協議会会長による共同宣言
- 14:30~14:45 ● ゲストトークショー
- 14:45~15:55 ● パネルディスカッション
- 15:55~16:00 ● 閉会

ゲストトークショー

なだぎ武氏

「心が軽くなるきっかけ
～私のまわりの人たち～」

多感な時期に遭った壮絶な「いじめ」、ひきこもりとなり摂食障害を引き起こした過去。人とのふれあいにより前に踏み出した実体験などをお話いただけます。



パネルディスカッション

「みんなで考える高知家の地域共生社会

～『つながる 支え合う』ってなに？ 私たちにできること～

「ひきこもり」や「ヤングケアラー」の経験を持つ方、生きづらさを抱える人に寄り添い支える社会福祉士、大学生といった様々な立場の方をパネリストにお招きし、人と人、人と社会が「つながる」、「支え合う」ことについて一緒に考えませんか？

ファシリテーター

玉里恵美子氏(高知大学地域協働学部 教授)

特別ゲスト

なだぎ武氏

フォーラムに関するお問い合わせ

高知家地域共生社会フォーラム事務局((株)高知広告センター内)
電話:088-856-6290(平日10時~17時 土日祝のぞく)

主催

高知県(担当課:子ども・福祉政策部地域福祉政策課 連絡先:088-823-9840)
(一財)自治総合センター

後援

高知市長会/高知県町村会/高知県民生委員児童委員協議会連合会/高知市民生委員児童委員協議会連合会/(一社)高知県社会福祉士会/高知県精神保健福祉士協会/
高知県医療ソーシャルワーカー協会/高知県社会福祉法人経営者協議会/高知大学/高知県教育委員会/高知県立大学/高知新聞社/朝日新聞高知総局/毎日新聞高知支局/
読売新聞高知支局/共同通信社高知支局/時事通信社高知支局/NHK高知放送局/RKC高知放送/KUTVテレビ高知/RSSさんさんテレビ/KCB高知ケーブルテレビ/
エフエム高知/ほっとこうち

特別協賛

(社福)高知県社会福祉協議会

会場では新型コロナウイルス感染症対策を実施して開催いたします。ご協力をお願いいたします。また、感染状況により開催内容を変更する場合がございます。

マスク着用



検温



手指消毒



日本一の健康長寿県構想

高知家地域共生社会ってなに？

人口減少や少子高齢化に加え、昨今のコロナ禍やデジタル化の進展などにより人との接触機会が減ってきたことで、地域のつながりや支え合いの力が弱まっています。

そうした中、子育てや介護の悩み、学校生活や日々の暮らしのなかで感じる孤独など、誰もが様々な場面で生きづらさを抱えるかもしれません。加えて、最近では、ヤングケアラー、ダブルケア、8050問題といった複雑化・複合化した課題が増えてきています。

こうした課題への対応として、制度や分野ごとの「縦割り」や、「支える・支えられる」という一方的な関係を超越して、一人ひとりが生きがいや役割を持ち、相互に支え合う「地域共生社会」の実現が注目されています。

全国に先行して人口減少や高齢化が深刻化した高知県では、こうした動きに先立ち、平成22年から、「県民の誰もが住み慣れた地域で、健やかで心豊かに安心して暮らし続けることのできる高知県」を目指した「高知型福祉」に取り組んできました。

例えば、子どもから高齢者まで、年齢や障害の有無にかかわらず、誰もが気軽に集い、必要なサービスを受けることができる拠点として、あったかふれあいセンターの整備を進めてきました。現在では、31市町村に56拠点283サテライトが設置され、たくさんの人々が集い、支え合いの活動に取り組んでいます。

こうした「高知型福祉」の取り組みをさらに深化させ、身近な地域で相互に支え合う高知県ならではの「高知家地域共生社会」を、県民のみなさんと一緒に創っていきたくと考えています。

ゲストトークショー

「心が軽くなるきっかけ ～私のまわりの人たち～」

壮絶ないじめ、ひきこもりからの摂食障害により医師からは「このままでは死ぬ」と言われた過去。学校では孤立し、人嫌いだったなだぎ武さんが、人とのふれあいにより前に踏み出し、それまでとは全く違う自分へ――。

孤独を乗り越えるまでの気持ちの変化や、支えてくれた人とのつながりなどについて、実体験を交えてお話しいたします。



なだぎ武氏(吉本興業所属)

Profile

1970年、大阪府堺市出身、大阪NSC8期生。「R-1ぐらんぶり」で史上初の連覇を果たし、テレビや舞台などで職人的な芸を披露し続ける傍ら、ミュージカルなどで幅広く活躍。著書『サナギ』(ワニブックス/2011)では、壮絶ないじめ体験を描き注目を集める。

参加申込方法

いずれかの方法でお申し込みください。

WEB



左の二次元コードの申し込みフォームよりお申し込みください。

メール・電話・FAX・ハガキ

- ①所属・氏名
- ②年齢
- ③住所(市町村名)
- ④参加方法(会場/オンライン)
- ⑤連絡先(電話番号・メールアドレス)
- ⑥参加人数

①～⑥を下記お申し込み先にご連絡ください。

お申し込み先

高知家地域共生社会フォーラム事務局〔(株)高知広告センター内〕 〒780-0870 高知市本町3-1-1 4F東

電話：088-856-6290(平日10時～17時) メール：contact@kochikc.co.jp

FAX用参加申込書

FAX：088-856-6291

所属		氏名	(ふりがな)
年齢		住所 (市町村名)	市・町・村
参加方法	<input type="checkbox"/> 芸術ホールへ来場 <input type="checkbox"/> オンラインで視聴(視聴用URLをご登録メールアドレスにお送りします。)	電話番号	
E-mail		参加人数	名

※お預かりした個人情報は、当フォーラム以外に使用することはありません。